



平成 18 年 1 月 6 日

各 位

東京都中央区新川一丁目 26 番 2 号
株式会社 S J ホールディングス
代表取締役社長 李 堅
(JASDAQ・コード 2315)
問い合わせ先：経営企画室 近衛 伸賢
TEL 03-3206-1983 (代表)

北京聯迪恒星科技有限公司の出資持分譲受（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 1 月 6 日開催の取締役会において、中国における持株会社である聯迪恒星電子科技（上海）有限公司を通じて、北京聯迪恒星科技有限公司（以下「北京聯迪」という）へ出資をおこない、同社を子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資（子会社化）の理由

当社グループは、緊密な経済関係にある日本と中国の双方において事業展開をおこない、社会並びに顧客の様々な需要に応え、その相乗効果をもって業容拡大並びに一層の収益をあげることを基本戦略としております。

この戦略に則り、当期につきましては、国内においては、収益性を向上させるための内部基盤固めと、アルファテック・ソリューション株式会社の子会社化を進め、中国においては、福建十方文化伝播有限公司（中国においてインターネット広告事業を展開。以下「福建十方」という）と福建実達聯迪商用設備有限公司（中国において POS 及び税収コントロール・レジスタ等の電子支払機関連事業を展開。以下「実達聯迪」という）を子会社化することで、ネット広告を含む広告代理業及び電子支払機関連事業の本格的な事業展開を図っているところであります。

中国国内事業の効率的な展開を行うため、**British Virgin Islands** 及び香港に純粋持株会社を設立してまいりましたが、今回、中国における事業会社管理体制構築の総仕上げとして、公的機関が集積する北京に所在し、公的機関関連ニーズの情報収集に適する北京聯迪を子会社化したものであります。

今回の北京聯迪の子会社化により、平成 17 年 9 月 26 日及び同年 11 月 29 日発表のプレスリリースにてそれぞれ発表いたしました福建十方及び実達聯迪が当社の連結子会社となることとなります。

今回の海外事業の拡充により、当社グループは、中国市場における総合情報サービス企業へ向けて第一歩を踏み出し、かつ中期経営計画の実現に向けて大きく前進したものと認識しております。

※なお、福建十方への出資につきましては、今回の北京聯迪の子会社化による海外事業体制の構築により、北京聯迪を経由した間接出資となっております。

2. 異動する子会社（北京聯迪）の概要

- (1)商号 北京聯迪恒星科技有限公司
(2)董事長 周誠
(3)所在地 北京市海淀区三里河路1号西苑飯店5115室
(4)設立年月日 平成17年4月30日
(5)主な事業の内容 情報サービスを中心とした事業の管理運営
(6)決算期 12月
(7)従業員数 1名（平成17年12月31日時点）
(8)主な事業所 —
(9)資本の額 50万人民元（約750万円）（注）換算レート1人民元=15円
(10)発行済株式総数 —（株式会社の形態ではないため、該当事項はありません）
(11)出資構成（当社出資後） 聯迪恒星電子科技（上海）有限公司 100.0%

(12)最近事業年度における業績の動向

本事業年度設立ですので、当該事項はございません。

3. 出資持分の取得先

氏名	陳莉蓓	金言
北京聯迪との関係	出資者	出資者
譲渡する出資持分	80.0%	20.0%

4. 取得価額および取得前後の出資持分の状況

- (1)異動前の所有出資持分比率 0.0%
(2)取得出資持分取得価額 50万人民元（約750万円）
（注）換算レート1人民元=15円
(3)異動後の出資持分比率 100.0%

5. 日程

平成18年1月6日 取締役会決議
平成18年1月6日 出資持分取得

6. 異動する子会社（北京聯迪）の業績見通し

異動する子会社は、実質的には純粹持株会社であるため、売上・利益の計上は、ともにほとんど見込んでおりません。

7. 今後の見通し

○子会社化後の連結業績見通し

子会社化による連結業績への影響は軽微でありますので、連結業績見通しに変更はございません。

以上